



2014～2015年度のRIテーマ
「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)
R.I会長/ゲイリーC.K.ホァン

2014～2015年度 第2740地区スローガン
『地域に輝くロータリー』
ガバナー 宮崎清彰



2014～2015年度
諫早西ロータリークラブ標語



『心の火を燃やそう』

第1408例会 2014年10月8日例会記録 NO.13 天候 晴れ

【本日】会員数 39名 出席 32名 欠席 7名 出席率 84.21% ビジター 0名
【前々回】会員数 39名 出席 37名 欠席 2名 MC 3名 出席率 94.87%

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長/辻本善樹 幹事/木村暢義 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323
会報委員/山本健志・中村正美・宇土久・千住良治・原田典範

HP/http://isahaya-west.com E-mail/info@isahaya-west.com

会長の時間

「長崎くんち」

16世紀末に、長崎の領主だった大村純忠は、長崎の地をイエズス会に寄進した。その後、キリシタンにとっては仏教や神道は異教とみなされ多数の寺社を焼き討ちし、破壊してしまった。当時、諏訪神社があった場所には神宮寺という神仏習合の寺院があったが、それも焼き討ちにあってしまう。

こうした状況を憂いた佐賀県唐津の修験者の青木堅清が諏訪・森崎・住吉の三社を西山郷円山（現在の松森神社辺り）に祀ったのが始まりです。その後、長崎で神道再興の願いを込めて造営したのが、諏訪神社で、オランダや中国などの外国由来の文化が多く根付く長崎で、諏訪神社は日本文化を代表する存在となり、敬意を込めて「おすわさん」と呼び親しまれるようになった。

諏訪神社が完成した頃、長崎奉行・竹中采女正重義によるキリスト教への弾圧はますます厳しくなってきた、こうした中、1634年（寛永11）年、長崎奉行は諏訪神社を長崎の氏神と定め、旧暦九月七日と九日を祭礼日として、七日は御旅所への神輿の渡御（お出まし）、九日に諏訪神社への還御を行うことにした。これが長崎くんちの始まりである。

「くんち」とは、九日（くにち）の発音が転じたもの、また九月九日が重陽や重久と呼ばれ、とても縁起のいい日ともされていたため、この九日（くにち、くんち）に行われた祭礼を「くんち」と呼ぶようになったのである。

地元では一般的に「くんち」と呼ばれるが、「おすわさん」への敬意を表し「おくんち」という人もいる。現在、長崎くんちの踊町は五九町で、それが七つに分かれて1年に五～七町ずつの当番制で、七年廻りとなっている。

長崎くんちは、キリスト教弾圧が進む江戸時代に、キリシタンが多い長崎の町で、半ば強制的に始まった神社の祭事でした。また、貿易で豊かになる商人にお金をつぎ込ませ年々豪華にさせていって、商人の勢力が増大しないようにするための祭事でもあったのです。

長崎くんちの歴史を見ると、明治になって華美禁止令が出て、衰退ぎみになり、昭和4年になって再び観光客誘致を目的として、商工会議所・長崎市の後援によって、再び復興することになった。しかし、昭和12年は日中戦争勃発で中止となり、戦前は細々と行われていた。昭和20年10月7日、原爆投下からわずか59日目には長崎くんちが開催され、その後は、年々豪華になり、今

や全国に知られる長崎市民総出の祭りとなっていき、現在は日本三大祭りのひとつにも数えられ、国の重要無形文化財に指定されている。

幹事報告

【例会日時変更】

※諫早多良見ロータリークラブ

日時：平成26年10月21日(火)→25日(土) 14:00～

場所：西諫早公民館

※味噌造り体験のため

【例会時間変更】

※諫早多良見ロータリークラブ

日時：平成26年10月14日(火) 19:00～

場所：グランドパレス諫早

※ロータリー情報の夕べ

【例会休会】

※諫早北ロータリークラブ

日時：平成26年10月30日(木)

※定款第6条第1節により

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

「広島豪雨災害義捐金」御礼

義捐金額 2,180,650円

※諫早北ロータリークラブより

「卓球大会」御礼

※長崎がんばん国体・かんばん大会 諫早地区
奉迎実行委員会より

「天皇皇后両陛下奉迎行事」のご案内

日時：平成26年10月11日(土)

場所：眼鏡橋前芝生広場

受付開始： 17:00～

式典開催時刻：18:00～

本明川公園橋下流河川敷に移動し、式典・提灯奉迎を実施

終了予定時刻：18:40 前後

無料駐車場等

・天満町諫早パークレーン前河川敷(約200台)

・光江橋下流河川敷(約300台)

以上2カ所のみとなっておりますので、出来るだけ公共交通機関、またはお乗り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

※太良嶽山金泉寺護持協会より

「平成26年 秋季大祭」のご案内

日時：平成26年11月1日(土) 11:00～

場所：金泉寺本堂

(昼食は各自でご持参下さい)

- 優勝： 山口 大司 君
- 準優勝： 森 由有 君
- 3位： 毎熊正太郎 君
- 4位： 小野 秀喜 君
- 5位： 松藤 久傳 君

委員会報告・その他

●誕生祝い(吉田知之会員)



●ウエスト会(森幹事)



辻本会長年度 第2回ウエスト会報告

時：2014年10月2日

於：オーシャンパレスリゾートゴルフ倶楽部

晴天の予定が、雨がしとしと、ざあざあ～と前半は雨にたたられましたが、後半は雨もやみなんとか18ホールを回りきれました。参加の皆さん、雨にも負けずのラウンドお疲れ様でした。

表彰式は【千客万来】にて、雨を忘れたような賑わいでした。

今回は忘年コンペとなります。今後は天気の良い時に開催しますので、次回、多くの皆さんの参加をお願いします。



辻本 善樹君：本日は山口ヨシ子理事長とつくしの里施設長 野崎様、御来訪ありがとうございます。卓話を楽しみにしています。

木村 暢義君：つくしの里の皆様、この前は大変お世話になりました。今日はロータリーを楽しんで行って下さい。

吉田 知之君：誕生祝ありがとうございます。欠席が多く申し訳ありません。

宇土 久君：誕生祝いありがとうございます。

野中 英己君：皆様、やっと新会社設立することが出来ました。名前は(株)エコテックジャパン。社会を明るくする事にします。御指導宜しくお願いします。

草野 恵介君：この頃、テレビを見ていましたら、何と、キ～ムラ君が何かしゃべっているのでは、あ～りませんか。市長よりえらそうにしていました。禅旗争奪少年剣道大会成功おめでとうございます。

森 由有君：第2回ウエスト会前半は雨で大変なコンペになりましたが、いつも上位の方々がスコアをくずした為棚ぼたで準優勝でした。上位入賞は久々です。

平 武君：山ちゃん優勝おめでとう。又、森君、人生初めての準優勝嬉しくて夜は眠れなかったでしょうネ。私はわずかの差で7位でした。

立野 守君：先日のウエスト会お疲れ様でした。当日は雨は降らないと森さんは言っていたけど18号台風と森にやられました。球は飛ばずOB多く、持球心配でスコアメロメロでした。

本日の合計(10/8)	累計額
¥22,000	¥513,540

クラブフォーラム

●ロータリーデイ報告 社会奉仕委員会 毎熊委員長

つくしの里 夏祭りにボランティア参加



・挨拶及び御礼

社会福祉法人 諫早市手をつなぐ育成会

理事長 山口ヨシ子様



写真スライドを使用しての、楽しさが伝わってくる報告でした。